

「主はシオンからあなたを祝福される。

あなたは、いのちの日の限り、エルサレムの繁栄を見よ。

あなたの子らの子たちを見よ。イスラエルの上に平和があるように。」

詩篇128篇5節・6節



CFNJ NEWS

クライスト・フォー・ザ・ネーションズ・ジャパン聖書学院 2012. 4-5月号 No.147

「霊的リーダーシップの原則」

アメリカ、ダラス市にあるゲートウェイチャーチ、ワーシップパスター・副牧師

トーマス・ミラー師



皆さんに質問があります！

成功したミニストリーとはどんなものでしょうか？あなたにとって、何を意味しますか？成功したミニストリーにはどんな特徴があるのか？どんな品性が求められるのでしょうか？みんなで意見を挙げてみましょう！

次に、良いミニストリーを奪うものとしてはどんなものがあるでしょうか？例えば、上に立っているリーダーシップから来るマイナスなことなどないでしょうか？権威主義や高慢、形式主義などがそうでしょうか？

<良いミニストリーと悪いミニストリーの特徴>

ミニストリーの良い点、うまくいっている ミニストリーの特徴 (+Positive)	良いミニストリーを奪うもの、特徴 (- Negative)
人々が幸せ People are happy	権威主義 Authoritarianism
賛美があふれている Praise	恐れ Fear
主の御心にならている Favor of God	高慢 Pride
祈り合う Pray together	批判・裁き Criticism/Judgment
平安(神との平和・人との平和) Peace	ねたみ・競争心 Jealousy
真の礼拝者が立て上げられている True Worshipers	こわれた人間関係 Broken relationship
弟子訓練がなされている Discipleship	自己満足の奉仕 Self-centrism leadership
喜んで仕える Willingly Serving	形式主義 Formalism

このチャートで、左側にあるような良い要素だけだったら、どうでしょうか？まるで天国ですか？では、右側のマイナス要素だけだったらどうでしょうか？！まるで地獄ですか（笑）？

そこで今日は、ミニストリーにおける良い、霊的な、成功するリーダーシップについてお話したいと思います。私たちの目標は、リストの左側にあるような良い点を最大限に引き上げることと、右側のようなマイナス点を最小限にすることです。

私はゲートウェイチャーチが始まったばかりの頃から参加させていただいていますが、うまくできたこともありましたが、失敗したこともありました。今日は、みなさんが

同じ失敗を繰り返さないように、私の失敗からもお話させていただいてもよろしいでしょうか？私はみなさんと一緒に学び、一緒に成長したいと思います。そして、より神様の願うような者になっていきたいと思います。それは私たちの奉仕の生活においても、一般の生活においても、です。まず始めに、私が今までミニストリーにおいて犯した最大の2つの間違いをお話したいと思います。みなさんにこの2つの間違いを分かち合わせてもらう理由は、ここから、ミニストリーにおける一番大切なことを学んでいただけたらと思うからです。

ミニストリーの初期の段階において犯した大きな間違いから学ぶ

ケース1

自分がリードしている賛美チームに、ほとんどすべてのことを間違っている人がいました。音楽技術には問題がありませんでしたが、問題はその人の心や態度や口から出てくる言葉でした。私は彼をオフィスに呼び、彼の間違いについて全部説明しました。そして、どうしてそれが間違いなのかを説明しました。彼の間違った態度の動機について語りました。しかし、私が語った内容は、神様から受けた啓示ではなく、実際はそうではないことを私自身の推測で話していたのです。

■ 間違いーその①

自分がリードしている人の最善を信じてあげることができなかった。ぜひ書き留めて下さい！みなさんがこの間違いを犯さないように。時には、一緒に仕えている人に対しても最善を信じてあげられないことがありました。又、私自

不安について

たとえば「恐れ」、「不安」というものがありますが、「不安」とはどう意味だと思えますか？誰かが緊張しているとか、不安であるとか、それはなぜそうなるのでしょうか？皆さんもミニストリーしている中で、不安になったり、何か心配になったりしたことはありませんか？他の人と一緒に仕えていて、恐れを感じたり、不安を感じたりしたことはないでしょうか。なぜだと思えますか？ミニストリーにおいて、何が「不安・心配・恐れ」を引き起こさせるのでしょうか？みなさんの声を聞かせてほしいと思います。

- －自分を良く見せようとする。
- －評価されなかったらどうしよう。
- －信頼関係が浅い、等。

ここで、皆さんに「不安」についての公式をご紹介します。それは、「一つのもの」+「もう一つのもの」、「何か」+「別な何か」、です。具体例としては、「不安」=「恐れ（うまくできないかもしれない、という恐れ）」+「動機（正しいことをしたいという動機）」です。「恐れ」だけだったら、「不安」ではありませんね。「恐れ」そのものは「恐れ」ではありませんが、「不安」には必ず、正しいことを行いたいという動機が伴っています。動機のない恐れは、単なる恐れです。正しいことを行いたいという動機に恐れがなければ、それは不安にはなりません。ですから「不安」というのは、正しいことを行いたいだけけれど、それを行うのが怖いという状態です。そこで、私たち霊的リーダーの役割として、一緒に仕えている人々の不安レベルを下げることが求められます。霊的なリーダーとして、あなたと一緒に働いている人たちの不安レベルを下げることが、あなたの大切な役割の一つなのです。安全な雰囲気あなたが作ってあげることが出来れば、神様がその雰囲気をあなた自身で自身の栄光をより強く現してください。ですから、不安は下げる、安全は上げるということです。「この人のそばにいて一緒にミニストリーをしたら、拒絶されない」という思いを人々に与えなければいけません。私たちの関わっていることは、大変重要なことですよ？非常に真剣なことです。しかし、あまりにも自分を真剣に受け止めすぎてもいけません。ここはまだ天国ではないのですから。神様は不完全な器である人間という者を用いて下さいます。そして、あなたと一緒にミニストリーを行っている人は、良い仕事をしたいのです。あなたがその人を励ませば、その人は潤います。ですから、不安レベルを下げるために、励ましほど役に立つものではありません。共にキリストに仕える中で、不安レベルを下げていけば人々は喜んで仕えるようになります。それまで、あつたけれども用いられていなかった人々の賜物が用いられて行くようになります。「ここで一緒に仕えて行くことができる。素晴らしいところだよ」と励まし、「間違っても大丈夫だよ。一緒にいるチームが助けるからね。一緒に歩いていきましょう。」と声をかけるようにすると、人々はハッピーになるし、会衆の中から賛美・礼拝者がだんだんおこされて

身のリーダーシップの最善を自分が信じないということもありました。ここに一つのリーダーシップの原則があります。ほとんどの場合、人は「正しいこと」を行いたいものです。しかし、私達はこの世に住み、肉の内にあるので、時にはその人から出てくるものが、私たちが思い、願っていることとは違うことがあります。ですからリーダーは、周りの人の最善を信じてあげて下さい。それは、あなたがリードしている人、一緒に仕えている人、あなたの上に立てられている人、全てに対してそのように信じることです。

■ 間違いーその②

その人の可能性を見ることができなかった。

ケース2

私は多くの場合、自分よりもずっと年下の人と働いています。ですから、その人はまだ人生を学んでいる最中であり、間違いも犯すし、変なことをすることもあります。そこで、私の責任は、彼らがキリストにあって何者であるのか、その可能性を見てあげることなのです。あるとき、一緒にミニストリーで仕えている男性がいました。彼もすべてのことを間違っているようでした。すでに、人の最善を見てあげることが学んでいましたが、神様からその人に与えられた可能性を見てあげるといところまでは学んでいませんでした。ですから私は彼をミニストリーから追い出して、もう一緒に仕えない、と決めました。確かに彼は態度が悪かったのです。良い心で仕えることに彼はとても苦しんでいました。私は彼の内にある、神様が与えた可能性を見ていませんでした。いよいよ彼を追い出そうという直前、神様が非常に大きく、はっきりとした声で語られました。「絶対に彼を追い出してはいけません。待ちなさい！彼はあなたのチームの中の最高の人になるから。」どうなったと思えますか？今日、彼は私のチームの最高のメンバーの中の一人なのです！それは、私が神様の声を聞くことができ、彼にある神様が与えた可能性を見ることができたからです。私は彼を追い出すのではなく、一緒に歩いていく決心をしました。問題を直視して取り扱い、それを克服することができるように、彼と共に歩いていく決心をしました。

私がミニストリーにおいて犯した一番大きな二つの間違い、それは結局、私が他の人をどう見るか、ということにかかってくることでした。私がみなさんに教えることが出来るリーダーシップの原則があるとしたら、「他の人をどう見るか」ということです。その人の最悪を信じるのではなく、最善を信じる。自分の肉の目で見ることではなく、神の目によってその人を見ること。神様が王様を探していたとき、神様はサムエルに「人はうわべを見るが神は心を見る」とおっしゃいました。それが私たちの目標であり、また、神様が見るように私たちも見るというのが私たちの責任なのです。本当に立派な、敬虔なリーダーになるためには、自分の肉の目ではなく、神の目によって人を見なければなりません。また神様が言うておられることに信頼しなければなりません。



一致が強くなります。

私たちは、「恐れ」によってリードするのではなく、「信仰」と「安心感」からリードしなければなりません。皆さんが安心感を与えるリードをすることによって、人々が潤うことができます。私たちの働きはとても真剣な働きですが、自分自身について真剣になりすぎはいけません。ゲートウェイの私たちも間違いはたくさん犯しますが、共に学び合っています。ここで言っていることは、優れたものを求めなくて良いということではありません。神様は私たちに、与えられた賜物の良き管理者となりなさい、と教えています。だから、神様のためにベストを尽くすことは大切です。ですから、自分に与えられた役割を忠実にやりたいという思いはありますが、出来ない部分については、後は神様にゆだねます。自分にゆだねられた人々の安心感を引き上げて、不安レベルを下げるように努めて下さい。不安レベルを下げて、人々が安心感を持って仕える雰囲気が高めることがリーダーの仕事です。人々の側に立って励まし、その人たちがミニストーリーに解き放たれて行くことができるようにしてあげるのがリーダーです。多くの場合、リーダーは恐れを持ってリードしています。その人自身が恐れに満ちているからです。自分自身の心に不安感があるから、恐れというところからリードしてしまいます。不安なリーダーほど、その導いている人を傷つける可能性がある人はいません。もちろん、どんな人にも少しは不安感があります。しかし「不安」というプラットフォームから人を導くとき、たくさんの間違いが起きてしまいます。神様は恵みの神様です。ですから私たちは神様の愛と恵みの中からリードしなければなりません。そしてそれを自分の働きの全ての領域に広げていくのです。目に見えない部分にもです。

チームの関係作り

成功するミニストーリーのために、次に私がお奨めしたいのは、「チームの関係作りをする」ということです。自分のチームの人たちとの関係を良くすることをしてください。もし人と、教会の礼拝での関係しかなければ、その人をよく知ることは難しいでしょう。一緒に人生を過ごす、一緒に祈る、一緒に遊ぶ。人生の良いときも悪いときも一緒に過ごす。この「人間関係」について少し話したいと思います。

人間関係の3つのこと

人間関係には3つのことがあります。「幅」「深さ」「高さ」です。私たちの目標は、一緒に仕えている人々との人間関係のこれら3つの領域をより広く、深く、高いものにしていくことです。もしこれらがとても小さいならば、そこにある一致とはどれほどのものでしょうか？本当の一致はどのくらいあるでしょうか？人間関係のこれらの要素が小さ

ければ、一致も非常に限られたものになるでしょう。詩篇 133 篇に「見よ。兄弟たちが一つになって共に住むことは、なんといいあわせ、なんといいう楽しさであろう。・・・そこに神は祝福を命じる。」とあります。みなさん！あなたのミニストーリーに対して神様に祝福を命じてほしいですか？その為には、それだけ一致を求められますね？先ほどから見ているリストの良い点を伸ばして、マイナスな要素をなくすためには、私たちがどれぐらいこの人間関係を築き上げることができるか、ということにかかっています。この3つの領域を定義してみましょう。

1. 幅 どのぐらい多くのことを話せるか？
どれぐらいの幅で関わりがあるか？
2. 深さ どのぐらい深い愛情をあなたに対して持っているか？
どのぐらい深く知り合っているか？
3. 高さ この関係は自分にとってどのぐらい価値がある関係なのか？
この関係をどのぐらいの高さで私は評価しているか？

これら3つの領域を拡大することで一致が生まれます。まず第1に、人々の不安感を下げ、安心感を上げることによって、この領域を拡げることができます。第2には、チームの人間関係を築いていくことによって。私は、神様の祝福を私に対して神様に命じて欲しいのです。自分のミニストーリーに対しても、神様の祝福を命じて欲しいのです。そして、私と一緒に働いている人々にも神様の祝福を命じて欲しいのです。私たちが主に従い、御言葉に従い、祈っていくこと、それはもちろん霊的なリーダーシップです。それが土台です。しかし、多くのリーダーはそこでストップしてしまいます。チームの中の不安感を下げる、ということをおぼろげに学びません。また、このような人間関係を築くことにあまり関心を払いません。霊的なリーダーと呼ばれる人たちが、むしろこうした人間関係を低くしておこうとする人をよく見てきました。遠く離れたところからリードしている。人々の尊敬を失わないように、距離を保ってリーダーシップをとる必要がある、とその人たちは言います。しかし、実際はその人は不安なのだと思います。よく知り合いになったら、自分に対する尊敬が失われてしまうのではないかと恐れているのだと思います。良い人生を歩んでいるのに、人と深く知り合ったら尊敬されなくなるのではないかと心配して、恐れているのだと思います。そういう罫にはいとも簡単に陥ってしまうものです。しかし「不安感」というプラットフォームからリードすることがないようにしましょう。私たちは「一致」「安心感」というプラットフォームからリードしなければいけません。神様の恵みは私たちに注がれているのですから、その恵みの中からリードしなければなりません。みなさんがミニストーリーを始める初期の段階からこれらのことに注目するならば、長く続くミニストーリーを展開することができるでしょう。■

在校生の証し

被災地からの入学

写真はイメージです



2年生 福島県いわき市出身

田中政人

「三月十一日の震災の日から一年をふり返り、今」

三月十一日、私は防犯パトロールの仕事で、福島県小さな駅前に行きました。突然、携帯電話とテレビから警報信号音がなりました。するとその後、大きな揺れがあり、とつさに建物の外に出ました。全てが大きく揺れ、立っていることができない程でした。揺れがやや収まりテレビでは、津波がくることを伝えていました。駅前の人々たちを安全な場所に誘導しましたが、突然の雪で寒くて震えている方もいました。ショックで、かえって地震のことを受け止めることができなくなつて、しばらくは地震がなかったかのような会話をしている人がほとんどでした。

幸い、津波は駅までは到達しませんでした。が、私の駐車場のほとんどの車が津波による水浸しでエンジンがかかりませんでした。しかし、私の車は室内に水も入らず、無事エンジンがかかり、その日のうちに帰宅できました。

少しづつ、震災の大きさがわかってきた頃、三ノ宮で原発事故の様子が放映されました。45km圏にいた私達は現金も二千元、ガソリンも20リッターしかない中、自主避難しました。今にして思うと震災直前、学院に体験入学していたことは主の導きでした。学院に避難する事を勧めてくれた同郷の学生がいたことも感謝です。

避難のため祈って、地図を見ていると茨城空港と国道345号線の文字だけが大きく目に飛び込んできました。それで福島空港ではなく茨城空港にむかいました。運転中、突然たくさんの鳥が目の前を横切りました。とつさにその方向を見ると、その先に私たちがいくべき道標が見えました。そこは山道だったので、もし、知らずに直進していたら、ガソリンもないまま道に迷う事になっていたでしょう。この道は分断や渋滞もなく限られたガソリンで空港までこれました。他のルートであつたらこうはいかなくなつたようです。ちょうどその頃、福島空港は混乱していてチケットが思うようにとれなかつたようですが、茨城空港は私達が移動したその日からキャンセル無料化にもないチケットが手に入りやすくなり、空港で一夜明かしただけで搭乗することができました。移動中、ガソリンや現金さえも神様の奇跡と導きで与えられ、あの混乱の中、学院に来ることができました。暖かく学院に迎え入れられ、今は主の働きのための学びを喜んでしています。イエス様に感謝します！

「正しい者には災いが多い。しかし、主はすべてその中から彼を助け出される」

詩篇三四篇一九節

各学期から入学出来ます！ 働きながら学べます！

新入生募集中!



ミャンマーアウトリーチ

一般コース

ALPSコース

- ・実践的な選択科目
- ・海外編入及び留学制度
- ・毎朝のワーシップ
- ・さまざまな学生実習
- ・世界各地からのゲストスピーカー登壇
- ・独身・家族寮完備

体験入学 無料 実施中!
平常授業の3日間
(1学期: 4/17~7/5)
3泊4日の宿泊料、授業料、食事が無料になります。



ホームページが新しくなりました!是非!ご覧ください!

●HP: www.cfnj.com



イエス様が生きた世界を目で見て体験することによって、神様との関係を深めるために、私たちは2012年の春、テキサス州ダラスのクライスト・フォー・ザ・ネイションズ聖書学院(CFNI)が導くツアー・グループ40名とともにイスラエルを訪れました。

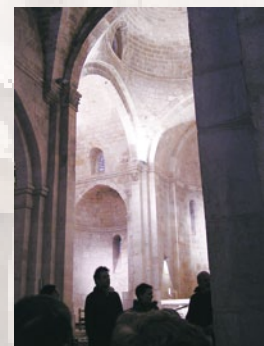
イスラエルを訪れたことはありませんか？ もしまだであれば是非、このレポートの中で共にイエス様が生きて死なれ、そして死者の中から復活された場所を訪れ、イエス様を味わってください。



ガリラヤ湖 イエス様が教えをし、弟子たちをご自分のもとへ招いた場所であり、ここでイエス様は水の上を歩かれ、また嵐を静めました。そこで私たちがしたように、みなさんも共に、主を礼拝し、主のご臨在と御力を祝いましょう。



ヨルダン川 イエス様が洗礼者ヨハネから洗礼を受けた場所です。ここでは、私たちのグループの多くの人たちが再びそれを体験し、キリストへの献身を再確認することを願いました。



アッパールーム
最後の晩餐の場所は、この地域にあり、現在はこの場所には、教会が建てられています。ヨハネの福音書(13章17節)で、イエス様が私たちがのためにご自身のいのちを捧げられる前、弟子たちに最後の言葉を今日再び聞きました。



イスラエルへの旅

チャールズ&ダイアン・グリコ

今のエルサレム市街 イエス様が私たちのためにご自身のいのちを捧げられる1週間前に、へりくだって子ロバに乗ってこの街に入城されました。



ゲッセマネの園

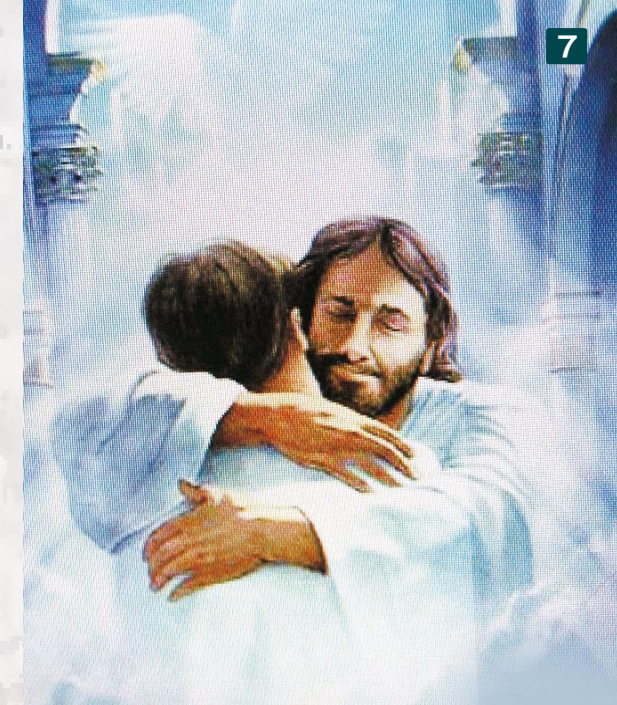
最後の晩餐の後、イエス様は弟子たちを連れて、オリーブ山(オリーブの木々はこのような木です)に行き、そこで祈り、ご自身を100%、父なる神様に委ねられました。見捨てられた主に私たち自身も連なり、父なる神が主と私たちを死者の中から蘇らせて下さることに信頼しましょう。父なる神様がイエス様になされたように、神様は私たちをも必ず同じようにして下さい。

イエスは言われた。
「わたしは、よみがえりです。いのちです。
わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。」
ヨハネ 11:25



主は蘇られました!

そうです! イエス様は死者の中から甦られました! イエス様は死に打ち勝ちました! そして、私たちも打ち勝つことができるのです!
— ここが、イエス様が葬られた墓であり、ここでイエス様は3日目から甦られました。写真は、CFN総裁のデニス・リンゼイ師が、ツアー参加メンバーをその中に入れて、空の墓を見るように招いているところです。



イスラエルを訪れることは、単に過去へ後戻りすることを意味するわけではなく、主の臨在の中で、イエス様と私たちの関係を深めることです。主の抱擁を今すぐ受けましょう!



ヴィア・ドロローサ

イエス様はご自分の十字架を担ぎ、この狭い路地、ヴィア・ドロローサを歩かれました。

屋上の間(聖霊のバプテスマ)

イエス様は蘇られた後40日間私たちの間を歩かれ、その後、天に昇られ、屋上の間(これは同じように再現された部屋です)に集まっていた12人の人々に聖霊様を送って下さいました。私たち40名のグループはここで祈り、聖霊のバプテスマを受けた人もいました。「あなたは信じた時に聖霊を受けましたか?」(使徒の働き19章2節) あなたがすべきことは、求めることです。(使徒の働き17章13節)



イエス様が亡くなられたその時、神殿の厚い幕が上から下まで真二つに裂けました。これはイエス様が全人類の罪の罰を受けられ、イエス様を救い主と信じ受け入れる者はすべて、罪の完全な赦しと、永遠の命を受け取ることができることを示しています! このことは、今まさに真実なのです。

ゴルゴタ
伝統的には、イエス様が十字架にかかれたゴルゴタは、この場所だと言われていました。ここを訪れた人々の中には涙を流したところにある岩にキスをすることもありました。



2012年 第2回 夏の宣教学校 開校のお知らせ!

心よりあなたをお招きします! 期間/ 2012.7.17~8.31

私たちは終わりの時代に生きており、最も暗い場所へ福音を伝えることの緊急性がますます高まっています!



■失われ、死につつある人々の叫び声があるあなたの心に響き、自分には何が出来るだろうか? その必要を満たすための実践的方法をどうしたら学ぶことができるか?と考えるとされるなら、私たちがあなたの手助けをしたいです!

みなさんに7週間にわたる宣教スクールを提供できることを心から楽しみにしています。パイオニア(開拓者)を育て

るためのクリスチャン・トレーニングセンターであるISMは、歴史的に福音が閉ざされている国々から、わずか数時間しか離れていない場所に位置しています。世界中から一致の心をもって集まり、王の王なる御方と御国のための使徒的な働きをするために必要な装備をあなたが身につけることができるように、聖霊に満たされた牧師と使徒的な宣教師たちによる訓練と導きを、あなたはここで受けるでしょう!

この時をあなたに是非つかんでいただきたいと願っています。不可能をあなたが可能にするために、神様があなたを大きく広げてくださるその御手に自分を委ねることができるように、私たちは願っています。

あなたの人生は、世界に影響を与えることができます! あなたの参加をお待ちしています!

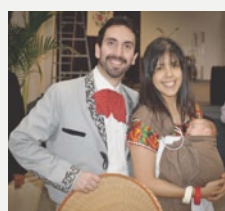
ISM校長 ウィル・パーソンズ

■講師陣 (下記の講師以外も登壇します。尚、講師の都合により授業が変更になることがあります。詳しくは事務局までお問い合わせください。)(敬称略)



Rodolfo Garza
ロドルフォ・ガルサ

■アミスタッド・デ・モントレイ教会・エピセントロ聖書学院創設者。世界各地の15の教会の監督。



Sergio González
セルヒョ・ゴンサレス

■アミスタッド・デ・モントレイ管理者。エピセントロ聖書学院教師。ユースリーダー。工業技術者。写真家。



William and Autumn Parsons
ウィリアム&オータム・パーソンズ

■ISM校長。チルドレン&ユースパスターとしてモンタナ州ヘレナの教会にて7年働く。モンタナ・スクール・オブ・ミッションで教える。夫婦共にワーシップリードを指導する。



Jerry Jantzen
ジェリー・ジャンゼン

■宣教師として来日24年。ICF教会牧師。しるしと不思議の伴う伝道・牧会で教会が着実に成長。札幌の教会の他に北海道に四つの枝教会がある。



Kingsley Armstrong
キングズレイ・アームストロング

■アイルランド出身。インターナショナル・ゴスペル・アウトリーチ代表。宣教師。「教会全体を認識して、全世界に手を差し伸べよう!」がモットー。



Bill Parsons
ビル・パーソンズ

■ルイジアナ州セントラル市にて、セントラル・ワーシップ・センターを教会。フィリピンとドイツにおいて宣教をするワールド・ミッションの理事。



Martin Fessler
マーティン・フェスラー

■メキシコの教会グループ、イグレスィアス・ザ・クリスチアン・チャーチを設立。メキシコ北東部に7つの教会を開拓。「神を知ること」に関する7冊の弟子訓練シリーズを執筆する。世界各国で奉仕。

●各講師の教える課目、時間についてはホームページでお知らせします。

「目を上げて畑を見なさい。
色づいて、刈り入れるばかりになっています。」

ヨハネ 4:35

■講義内容 (授業は英語ですが、日本語の通訳もつきます。)

●毎週新しいゲスト講師の先生が一週間を通して教え、それと共に専任講師が7週間を通して教えます。授業は英語で教えられ、日本語への通訳があります。

- ・自然に超自然(御霊に満たされた生活)
- ・世界宣教の展望
- ・クリスチャンホームの建設
- ・伝道(伝道に失敗はない)
- ・有名宣教師の生涯
- ・イエス・キリストの生涯から学ぶ宣教

(上記の他、多くの講義を予定しています。)

■特色・内容

- 世界各地のベテラン宣教師や牧師が登壇します。
- 様々な文化の人々との出会いがあります。
- 地域(札幌周辺)の教会で仕えるチャンスがあります。
- 毎朝のワーシップタイム。
- 週末の伝道活動に参加。
- 東北被災地に行き、救援活動、及び、伝道活動に加わることが出来ます。その他いろいろ...

■期間・費用 ※詳しくは/ <http://www.cfnj.com/ism>

●期間/ 2012年7月17日(火)~8月31日(金) (7週間)

●費用/ 授業料/56,000円
宿泊費/54,000円
食費(平日)/35,000円

・1講義単価/ 800円
・7ヶ月費用/ 35,000円
(希望者のみ)(概算)

合計/145,000円

※全参加の費用。(部分参加もできます。)



Christ for the Nations Japan International School of Missions in HOKKAIDO

I.S.M. 短期国際宣教学校

クライスト・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン・インターナショナル・スクール・オブ・ミッションズ

- 日本事務局/ 061-3216 石狩市花川北6-5-157 Tel (0133)74-1341 Fax 74-1343 メールoffice@cfnj.com
- アメリカ事務局/ Tel (USA) (406) 495-9250 E-mail: cfnjism@yahoo.com



ハレルヤ！主の御名を褒め称えます！！
そしてお世話になった先生方、吉田さん永子さん、
支えてくださった教会の人や家族にお礼を言いた
いです。この一年間色々な事がありました、しかし主
を知る兄弟姉妹達と共に過ごせた事は、本当に私
の人生の財産です。「見よ。兄弟達が一つになっ
て共に住むことはなんとという幸せ、なんと言う楽しさ
であろう。」(詩篇133篇1節)

アルプスコース卒業 長谷川雄一(北海道)



ハレルヤ！感謝します。私はこの3年間とても充
実した時を送る事が出来、笑い、涙、感動の学院
生活でした。でもどんな時でもイエス様が共にお
られ導いて下さいました。共に学んだ学生の皆様と
先生方に心から感謝します。

アルプスコース卒業 吉野雄志(熊本県)



ハレルヤ！賛美主！実は、アルプスコースは本当
の山登りではなく、登山前の大事な訓練コースでし
た。遭難時の対処法は勿論、牧会のアルプスを主
と共に楽しめるように学びました。たくさん応援を
心から感謝致します。特に主人と子供達に感謝しま
す。これからよろしくお願いいたします。栄光在
主！！

アルプスコース卒業・
オーディネーション 張瓊文(台湾)



主は、アルプスコースへと導いてくださり、ずっと
自分で頑張ってきたと思いついて私をうってください
ました。そして、自らの無力さと弱さに直
面させられました。しかし、そのくだかれたところへ
主の愛がしみこんできました。私はずっと神様の愛、
周りの人の愛情に取り囲まれていたのです。圧倒
的な偉大な愛にただ感謝します。又、支えて助け
てくれた最高の友に出会えて感謝します。

アルプスコース卒業 平石有紀子(兵庫)



ハレルヤ！主の御名を賛美します！
学院での二年間は楽しい事も辛い事も沢山ありま
したが、その全てが良い経験になったと同時に、神
様の愛の深さ、偉大さを体験できたことを感謝しま
す。これからの歩みも主に期待します！本当に二
年間ありがとうございました。

2年コース卒業 荒木聖香(大阪府)



ハレルヤ！「主のいつくしみは深く、その恵みは
とこしえまで。その真実は代々に至る」詩篇 100 篇
5節それぞれの学びの中で、みことばから、そして
先生方お一人お一人を通して流れてくる主の愛と
力、慰めと励ましと憐みに、悔い改めと感謝の涙を
流し、共に学んできた仲間との良い交わりと祈り
の中にも、永遠に変わる事のない主の愛を強く実感
した1年間でした。どこに行くにも愛する主と共に
歩いてくださる幸いに勝るものはありません。すべ
ての恵みに心から感謝します。

1年コース修了 戸田真理子(福島県)

CFNJ聖書学院 2011年11月25日・2012年3月9日

卒業・修了式 按手式



昨年の2011年11月25日(金)に於いて1名の2年コ
ース卒業式が行われ、今年の2012年3月9日(金)午前9時より、
学院顧問でありクリスチャンライフの主任牧師である水野明廣師
をお招きし、2011年度の卒業、修了式が行われました。この日、
式の中で、教役資格を附与する按手式も行われ、昨年暮れ
の卒業生とこの3月の学生を含め合計8名の学生が学院から送
り出されました。これらの新たな歩みをはじめ1人1人の為
にお祈りをよろしくお願い致します。

アルプスコース卒業・
オーディネーション 足立潤子
(山口県)



2011年11月25日(金)に卒業。
現在は学院の選択科目の講師とし
て活躍中！
2年コース卒業
新井田 路子(札幌市)

多くの方の祈りと励ましの中で、卒業できたことを、
心から感謝いたします。私は4年かけて、何があつ
てもどのような状態でも、イエス様が共にいてくださ
り、どれほど私を愛してくださっているかを学びまし
た。私のすべてはイエス様のものです。これからも
喜びに満たされ、主に仕え人々に仕え、主の愛、
喜びを流していきたいと、もういちど献身の思いを
新たにされました。ハレルヤ〜主よ！どこまでも
ついていきたいと思います！！

1学期のゲストスピーカー・セミナー・大会のお知らせ



4月17日～20日(1・2時間目)
ロドルフォ・ガルサ師

■学院理事長。アミスタッド・デ・モントレー
教会・エピセンター聖書学院創設者。世界
各地の15の教会の監督。



5月1日～2日(1・2時間目)
佐々木拓也師

■アメリカ、ダラスのCFNI卒。2006年
ELEVATECHURCH(通称えれちゃ)を開
拓。KBI(関西聖書学院)でユースミニ
ストリーを教える。IN HIM MINISTRY 代
表責任者。YFNゲストメッセンジャー。



6月21日～22日(午前・午後・夜)
ニコ・ニジトラハルジョ師

■インドネシアに於いて30万人を超える教会であ
るゲレジャ・ベテル・インドネシア教会を牧会する
主任牧師。今回、日本各地を周り「祈りと礼拝につ
いて」更に、「祈りの家」についての教えを分かちあつ
てくださる。インドネシアからチームと共に来道す
る。学院では2日間の大会を開く予定。

「祈りの塔」北海道大会(仮称)スケジュール

- 6月21日(木)
 - ・第1回目/AM10時00分～12時30分
 - ・第2回目/PM2時00分～3時30分
 - ・第3回目/PM6時30分～8時30分
- 6月22日(金)
 - ・第4回目/AM10時00分～12時30分
 - ・第5回目/PM2時00分～3時30分
 - ・第6回目/PM7時30分～9時30分
 (第6大会は、場所がCF教会になります。)

「CFNJ賛美礼拝セミナー」開催のお知らせ！

先号で予告した通り、油注がれた賛美リーダーであり、牧師のマルコ・バリエントス師とプロドラマー
のキース・バンクス師をお迎えして、10日間のセミナーを開催致します。賛美奉仕に携わる人はもち
ろん、牧師、教師、教会リーダー及び信徒のみならず、この機会にぜひこのセミナーに参加して学び、
更なる礼拝の深みに共に入っていきます。

■期 間: 5月21日(月)～6月1日(金) 毎日 8:45～12:00

■講 師: マルコ・バリエントス師
キース・バンクス師
長沢崇史師 (カナンプレイズチャーチ・ユースパスター、ワーシップリーダー、国内宣教師)
田中満矢師 (札幌新生キリスト教会ユースパスター、ワーシップリーダー、プロドラマー)

■授業料: ●全期間参加/20,000円(コピー代込み)
●希望時間のみ参加/1時間～800円

※なお最終日6月1日(金)の授業(3時間)は、講師と参加
者全員による実践授業となります。

■申込み: 学院事務局に5月17日(木)までにご連絡下さい。
※宿泊希望の方は、1泊3食付き3000円で申込みます。定員になり次
第、締め切らせて頂きます。

セミナースケジュール

	5月21日(月)	22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)
1時間目 8:45-9:40	マルコ・バリエントス師				
2時間目 10:00-10:55					
3時間目 11:05-12:00					
	28日(月)	29日(火)	30日(水)	31日(木)	6月1日(金)
1時間目 8:45-9:40	マルコ・バリエントス師				
2時間目 10:00-10:55					
3時間目 11:05-12:00					



■アメリカ、ダラスの
CFNI卒。セントロ・
インターナショナル・
アリエントの主任牧
師。アミスタッド・ク
リスタン・インターナ
ショナルの代表であ
り、賛美礼拝に於け
る世界的な第1人者
である。

マルコ・バリエントス師



■アメリカ、ダラスの
CFNI卒。グローバ
ル・ミニスターであ
り、教師、そしてプ
ロドラマー。トレー
ニング・リソースや聖
書の教えを提供する
非営利団体「キース・
バンクス・ミュージッ
ク」の創業者。プロ
ドラマーとして10年
以上のキャリアを持つ。

キース・バンクス師

※スケジュールの予定は、変更になる可
能性があります。事前に事務局まで確認を
お願い致します。

限界



佐々木 拓也

「その主権と平和とは、増し加わって、限りがない。」イザヤ書 9章7節
Of the increase of his government and peace, there will be no end.

突破



中山 有太

まわりは無理って言うかもしれない。
家族のこと、教会のこと。。。
勉強や部活、進路や恋愛の悩みだってある。
自分の力じゃ解決しないことくらいわかっている。
だから信じてたい。だからこそゆだねたい。
神様が今の状況を変えてくれることを。



YOUTH FOR THE NATIONS 2012 UNLIMITED <http://yfnjapan.com/>

●日時：5月3日(木)～5日(土) ●場所：CFNJ 聖書学院

【参加費】6,100円 (2泊3日・食費含む) / 1,500円 (参加登録のみ)

※宿泊定員に限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。宿泊は寝袋の持参をお願いします。

【申込方法】参加申込書をFAXで送信後、参加費合計額を下記の口座へお振込ください。

振込先 (郵便振込口座) [加入者] ユース・フォー・ザ・ネイションズ [口座番号] 02740-9-45149 [4/18(水)締切]

5/3(木) (1日目)		5/4(金) (2日目)		5/5(土) (3日目)	
		7:30	朝食	7:30	朝食
		8:30	スモールグループ別ディボーション	8:30	スモールグループ別ディボーション
		10:00-12:00	分科会	10:00	だるくない集会③
13:00	受付	12:00	昼食	12:00	BBQ
14:00-16:00	レクリエーション	14:00-16:00	レクリエーション		
17:30	夕食	17:30	夕食		
18:30	だるくない集会①	18:30	だるくない集会②		テラあげてこー一的な!!!
21:00-21:30	スモールグループ	21:00-21:30	スモールグループ		
21:30-23:00	入浴・就寝	21:30-23:00	入浴・就寝		

【主催・企画】ユース・フォー・ザ・ネイションズ(CFNJ聖書学院・事務局内)

【協力教会】ICF教会、旭川ナザレン教会、岩見沢シオンキリスト教会、カナンプレイズチャーチ、グレイスバイブルチャーチ札幌、札幌グッドアワー教会、札幌クリスチャングループ札幌新生キリスト教会、北斗チャペルキリスト教会、穂別キリスト教会、森福音キリスト教会 (50音順)

【YFNとは?】

ユース・フォー・ザ・ネイションズ(YFN)は、1996年に各教会の若者たちの自発的な呼びかけにより始められ、1998年からはCFNJ聖書学院の主催の元で進められてきました。その名の通り若者たちが建て上げられイエスの弟子となり、世界を変えるチャレンジャーとなることを励ます働きです。

※レクリエーション：地下教会ゲーム、「ホントにかくれんぼ」、人間知恵の輪など、てんこ盛り。

※分科会：岡田好弘・留美子師「ラブ&SEX」・田中満矢師「セルフイメージの回復」・中山有太師「ワーシップ」・佐々木拓也師「ユースリーダーセミナー」

公式サイト <http://yfnjapan.com> 参加申込書はWEBサイトからもダウンロード出来ます。



宗教学人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネイションズ日本校

CFNJ 聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157
(0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP: www.cfnj.com 郵便振替: 02780-4-4688
●e-mail: office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

